

NIGHTMARE

DI:GA s.p.
interview

バンド名を冠し再スタートの意を込めたNEW ALBUMとツアー、そして4度目の武道館へ。

—— ナイトメアの最近のライブはピリッとしたいい緊張感があって迫力を増してると思うんです。結成11年でもなにかターニングポイントを迎えているのかなど？
Ni~ya (B.) 「どうなんですかね。ライブをやっていると無我夢中なので記憶に無いんですけど…“気合い入れて行こうぜ!”とかそういうのは全くないですね」
YOMI (Vo.) 「単純に昔はいっぱいいっぱいな部分があったんですけど、今はある程度、気持ちに余裕を持てるようになってきているから、堂々としているように見えるのかもしれない。個人個人のスキルも上がってきていて、みんなが演奏しやすい環境になっているのかもしれない」
Ni~ya 「うちのバンドはリキみすぎると逆に空回りしてダメなんです(笑)。だから本番直前も“よろしく。イエーイ!”みたいなノリで」
YOMI 「SEが鳴ると気合い入るけど」
Ni~ya 「もちろん内心はみんな不安だったり、緊張はしてるんですよ。でも、誰かが“あの部分だいじょうぶかな?”って言うのと、“だ〜いじょうぶだよ!”って感じで。直前の気合い入れもうちの盛り上げ隊長(樫)が一発かましてくれるので、それで場がなごむっていう」
YOMI 「気合い入って普通ボーカルが指揮をとると思うんですけど、俺、それで1回、喉をつぶしたことがあって(笑)」
Ni~ya 「“行くぞ〜!!”って叫んだあと“…やべえ、声が出ない”って(笑)」
YOMI 「それから樫の役目になった」
—— キャリアを積んで後輩のミュージシャンに「よく聴いてました」「コピーしてました」って言われることも増えてるんじゃないかと思うんですけど、自分たちではナイトメアってどんなバンドだと思う？
Ni~ya 「なんだろうな(考えた末に)…精神年齢の低いバンド(笑)」
YOMI 「低いなあ。ほかのバンドと比べても。ほかの職業の人たちと比べても(笑)」
Ni~ya 「だって30才になったけど、自分の思い描いていた30才と今の自分にあまりにギャップがあって、いまだに高校生の時と考えることが変わってない(笑)。ま、とは言っても大人にはなってるんですよけど、最近、また若返ってる気がするんですよ」
—— それがライブに出てるんですよ。
Ni~ya 「あ〜、個人的には昔は背伸びしてたけど疲れました(笑)。もちろんバンドや音楽に対する姿勢は変わってないんだけど、“俺ってこういうヤツなんだな”っていうのがわかってきて、変にカッコつけ

るのはだせーなって。素のままでいようと思ったことがライブに出てるのかもしれないけど」
—— ベース弾いてるときはクールだけどYOMIくんに話をふられるとしゃべるしね。
Ni~ya 「そう。もともと、しゃべりは得意じゃないけど、自分の殻に閉じこもっててもつまらないし、オープンに行ったほうが自分も楽し、楽しくないですか?ってところで」
YOMI 「だから、ふざけるところはふざけるし、演奏に戻るとカッコよくキメてくれる。そういうメリハリが出てきましたよね」
Ni~ya 「大人になったんだ(笑)」
—— 精神年齢低いんじゃないかって？
Ni~ya 「同窓会行くと凹むけど(笑)。自分は自分だし。バカだからバンド組んだんだし」
YOMI 「そう!そのとおり!!(笑)」
Ni~ya 「俺らからするとバンドやることは逃げでも何でもないし、単純に好きだからこうなれた。バカっていいな(笑)」
YOMI 「結果オーライですよ」
—— 最新アルバム「NIGHTMARE」では新しいことにもいろいろチャレンジしているけど、基本的に純粋なバンドだと思ってるんですよね。11年続けてきて今も尖ってるのもスゴイと思うし。
YOMI 「それも中2病ってことですか?(笑)」
—— (笑) いや、怒りもやるせなさも大切にしたい思いもいろんな感情が込められて。変に落ち着いてないっていう意味で。
YOMI 「チャレンジという意味でいうと、ある程度“ナイトメアってこういうバンドなんだな”っていうのは浸透してきたと思うんですよ。今回はアルバムを作る前から今までにない面も見せられたらいいなと思っていて、結果、咲人が新たな挑戦をした新境地の曲をたくさん持ってきてくれて、RUKAさんがバンドの軸になる曲を作ってくれたから、すごくバランスのいいアルバムになった」
Ni~ya 「でも、確かに丸くなった感じはしないですね。ホントに等身大のナイトメアのアルバムができた気がする。ウソ偽りのない作品っていう感じがするな」
—— という意味でも「NIGHTMARE」っていうタイトルはふさわしいのでは？
Ni~ya 「そういう意味もひっくるめて」
YOMI 「バンド名をアルバムに付けるときって“解散しちゃうのかな?”って思われたりするじゃないですか?そうじゃなくて11年目で再スタートっていう意味あいが強いから」

—— なるほど。YOMIくんとNi~yaくんの共作の曲「RAY OF LIGHT」(リード曲)はアルバムの中で最もロマンティックなラブソングで歌モノだけど、これは自然にフツと出てきた曲？
Ni~ya 「自然ではないですね。どちらかというところとメロディアスでいい曲書こうと意識しました」
YOMI 「シングルっぽいですよね。仮タイトルが“天の川”だったので、“そういう方向性にしてもいい?”ってNi~yaに聞いて歌詞を書いたんですけどね。咲人も言ってたんだけど、音楽って人柄が出ると思うし」
Ni~ya 「うん。RUKAさん、咲人、樫の曲もそうだし、それぞれにらしさが出て」
YOMI 「Ni~yaにはロックなイメージがあるかもしれないけど、実はロマンティスト(笑)」
—— 5人のカラーが本当に出たアルバムでもあるよね。12月2日の仙台から来年にかけて全26本の長いツアーが始まりますけど、この本数にもみなみなならぬ意気込みを感じる。
YOMI 「今回のツアーは流れが美しい。俺たちがバンドを始めた仙台から始めて、武道館で終わるっていう。バンドの歴史もこめられそうな気がしますね」
Ni~ya 「確かに。地元から始まるっていうのはしっくりくるね」
—— それと3月2日は日本武道館ですけど、武道館ワンマンも4回目ですよ。
YOMI 「そうですね。来年もさ来年もナイトメアが続限り、最低でも武道館はやるバンドでありたいっていうのはありますね。もちろん、もっと上を目指してるけど、それは目標のひとつだから」

Ni~ya 「うん。冷静に考えると武道館何度もやるの大変だからね」
—— スゴイことですよ。何度も立ってるからホームグラウンドのような感覚？
Ni~ya 「いやあ〜、でも、武道館は何かが違う。何回やっても怖いですね」
YOMI 「神聖な何かがあるんでしょうね。たとえ俺たちが東京ドームでやるようになってても武道館に立つときは気合いが入ると思う」
●インタビュー／山本弘子

NEW ALBUM
「NIGHTMARE」
(HPQ)
●NOW ON SALE

[Type C]

NIGHTMARE
ARENIGHTMARE

WEB SITE

www.nightmare-web.com

GET TICKET 先行受付決定!

■受付公演 3/2 (金) 日本武道館

■抽選エントリー期間

12/25(日) 12:00 ~ 1/10(火) 23:00

■申込ページ【PC・携帯共通】

http://www.diskgarage.com/info/nm2012/

■当落発表予定日

1/11(水)夜 ※メールにてご案内致します

*初めてご利用の方は、「GET TICKET」への
会員登録(無料)が必要です。
*その他詳しくはお申込みページにて
ご確認ください。



メンバーサイン入りパンフレットを2名様に!

プレゼント受付情報は掲載当時のもので、現在は受付していません。
8670 ティスクガレージ(住所不変)、Eメールはpaper-dg@diskgarage.co.jp、DI:GA194号
NIGHTMARE プレゼント係 までお送り下さい。締め切りは2/11到着分まで有効です。

NIGHTMARE TOUR 2011-2012 Nightmarish reality "FINAL"

3/2 (金) 日本武道館

●1/28 ON SALE



2/4 (土) グリーンホール相模大野 ●NOW ON SALE

NIGHTMARE TOUR 2011-12 Nightmarish reality

1/13 (金) 三郷市文化会館大ホール

1/15 (日) 栃木県総合文化センター

1/19 (木) 千葉県文化会館

1/27 (金) オリンパスホール八王子

1/29 (日) 前橋市民文化会館